

長野県介護技術コンテスト開催要項

ケアコンテスト 2026 プロフェッショナル部門

～ 光る技、響く心 ― その想いを地域へ～

1 趣 旨

介護の仕事を目指す学生や介護の職場で働く介護職員が、利用者の望む生活を実現するための生活支援技術を競い、介護の基本である「その人らしさを支える」という理念を、技術として表現し、県民に介護のすばらしさを発信し、「介護の仕事」への理解を深めてもらうことを目的とする。

- ・介護は一人で行うものではなく、チーム全体で利用者を支えるもの。チームでプランを考えます。
- ・コンテストでは、実際の介護現場で起こりうるさまざまな場面が課題として設定されます。利用者役の審査員に対して、どれだけ安全性、安楽性、自立支援を考慮した介護ができるかが評価されます。声かけの仕方、体の使い方、タイミングなど、細部にまで気を配った介護技術を間近で見られるのは貴重な機会です。

2 主 催

長野県介護福祉士会

3 開催日時

令和8年11月14日(土) 9時 30 分～12時00分

4 場 所

ちくほくシャインガレッジ 図書室

5 募集チーム（チーム構成）

(1) 部門区分 プロフェッショナル部門

1チーム2名

(2) 参加資格

- ① 長野県内の介護福祉士、実務者研修修了者、ホームヘルパー(2級)以上修了者又は初任者研修課程以上修了者で、介護業務に従事している方。
- ② 高校・介護福祉士養成校の学生

6 応募方法

【STEP 1】エントリー(応募)

(1) 締切:9月30日(水)

(2) 申込方法

- ①申し込み用紙を記入し、事業所ごとにメールまたはFAXで送付
- ②右のQRコードから申込

(3) 通知

事業所・個人へ「決定通知書」とともに事前課題を送付

QRコード



↓

【STEP 2】事前課題提出

- (1) 締切:10月31日(土)
- (2) 提出内容
「介護計画書」を作成して提出（別紙参照）

- (3) 提出方法

介護福祉士会事務局(担当)へメールまたはFAXにて提出

【STEP 3】

事前課題提出者に、協議課題を送付

7 審 査

- (1)審査員

公益法人長野県介護福祉士会 会員指導者

- (2)審査基準

項 目	観点
介護計画の妥当性	・目標が利用者の生活に即しているか ・支援内容が根拠に基づいているか ・項目ごとに記入目的を捉えているか
介護技術の評価	・安心、安全で 基本技術を使っているか ・尊厳への配慮をしたか ・自立支援の視点での支援をしているか

- (3)評価基準

大変良い	視点の内容を十分に達成し、質の高い援助ができている ・課題の理解・技能・思考のすべてで高い水準を示し、主体的に学習を進めている。
良い	視点の内容を概ね達成している ・必要な知識・技能を身につけ、考えを適切に表現できている
普通	基本的な達成はあるが、改善の余地がある ・理解はできているが、表現や活用に課題がある
努力を有する	視点の内容の一部のみ達成している ・知識はあるが、思考・判断・表現に課題がある。
不十分	視点の内容を十分に達成していない ・基礎的な理解や技能の定着が不十分で、学習の改善が必要

8 表 彰

- (1)最優秀賞 1万円

優秀賞 5千円

奨励賞 研修券(5千円)

敢闘賞 研修券(5千円)

※飛び入り賞

(2)表彰式

11月14日(土)に開催する、信州ふっころフェスティバル 2026 において表彰する

9 作品の活用

応募作品は、ホームページで公表するなど、事業の趣旨に沿って活用します。また、検討の過程も含めて、福祉・介護人材PR事業の一環として取材し、広報に活用する場合があります。その際、応募者の氏名や写真を公表する場合がありますので、申請時に肖像権同意書への同意をお願いします。

10 事務局

公益社団法人長野県介護福祉士会

TEL 026-223-6670 FAX 026-223-6679

info@kaigo-nagano.jp

担当 新井宣男

参加申込書

【宛先】 公益社団法人長野県介護福祉士会 (新井) あて

Email info@kaigo-nagano.jp FAX 026-223-6679

申込日	令和 年 月 日
事業所種別 いずれかに	☐ 施設、居住系サービス ☐ 通所サービス ☐ 訪問系サービス ☐ 病院 ☐ 養成校 ☐ 高校生
チーム名	
出場者名	
事業所名	
連絡先	〒 TEL: FAX:
メールアドレス	
担当者名	